

平成24年9月24日現在

授業科目： B4 感染症制御学理論（選択2単位） 時間割コード20050

科目主任教員： 松下 修三（エイズ学Ⅱ TEL: 373-6536) shuzo@kumamoto-u.ac.jp  
 分担教員： 赤池 孝章（微生物学 TEL: 373-5100) takakaik@gpo.kumamoto-u.ac.jp  
 原田 信志（感染防御学 TEL: 373-5130) biodef@gpo.kumamoto-u.ac.jp  
 滝口 雅文（エイズ学Ⅰ TEL: 373-6531) masafumi@kumamoto-u.ac.jp  
 上野 貴将（エイズ学Ⅴ TEL: 373-6826) uenotaka@kumamoto-u.ac.jp  
 満屋 裕明（感染免疫内科学 TEL: 373-5156) hmitsuya@gpo.kumamoto-u.ac.jp  
 川口 辰哉（感染免疫内科学 TEL: 373-5156) tatsu@kumamoto-u.ac.jp  
 有海 康雄（エイズ学Ⅶ TEL: 373-6834) ariumi@kumamoto-u.ac.jp  
 宮川 寿一（感染免疫内科学 TEL: 373-5156) tosimomo@gpo.kumamoto-u.ac.jp  
 前田 洋助（感染防御学 TEL: 373-5131) ymaeda@kumamoto-u.ac.jp

【講義の日時と内容】 別紙に記載された時間割も参照ください。

e 印のついた講義については、eラーニングを準備中です。なお無印の講義につきましても、eラーニングコンテンツの準備が出来上がれば、eラーニングが実施される可能性があります。そのため受講の前に必ず、まず医学教育部のホームページに掲載されている最新のシラバスを参照して確認し、さらに不詳の点については、講義担当教員に問い合わせてください。

なおeラーニングによる講義については、eE-0, eE-L, eJ-0, eJ-L, eEJ-0 および eEJ-L の6種類がありますので注意してください。これらの定義およびeラーニングの受講方法については、シラバスの冒頭に記載してあるeラーニングに関する説明を参照してください。

講義番号	日時・時限	講師	講義内容
1. eJ-L	6月4日(月)6時限	*赤池 孝章	病原微生物と感染症
2. eJ-0	6月11日(月)6時限	赤池 孝章	感染症と宿主反応1
3. eE-0	6月18日(月)5時限	赤池 孝章	感染症と宿主反応2
4.	6月25日(月)5時限	原田 信志	ウイルス感染の分子病態Ⅰ
5. eE-L	7月2日(月)5時限	*前田 洋助	ウイルス感染の分子病態Ⅱ
6. eE-L	7月9日(月)5時限	前田 洋助	ウイルス感染の分子病態Ⅲ
7. eJ-L	<del>7月23日(月)5時限</del>	<del>滝口 雅文</del>	<del>感染症と宿主の免疫応答</del>
↑8月1日(水)4時限に変更します。			
8.	<del>7月30日(月)5時限</del>	<del>*上野 貴将</del>	<del>HIVに対する細胞性免疫応答</del>
↑7月30日は <u>休講</u> とします。			
9.	8月6日(月)5時限	上野 貴将	感染症に対するワクチン開発
↑講義場所をエイズ学研究センター2階セミナー室に変更します。			
10.	8月20日(月)5時限	川口 辰哉	院内感染と日和見感染症のコントロール
11.	8月27日(月)5時限	宮川 寿一	HIVと日和見・性感染症
12.	9月3日(月)5時限	*満屋 裕明	HIV-1 感染症とAIDSの治療
↑講義場所を外来棟4階RRGミーティングルームに変更します。			
13.	9月10日(月)5時限	有海 康雄	HIV感染における宿主因子
14. eEJ-0※	9月24日(月)5時限	*松下 修三	HIVに対する液性免疫応答
↑ 9月24日(月)は <u>対面講義は行わず、eラーニングシステムで開講します。</u>			
15.	10月1日(月)5時限	松下 修三	HIV感染症の病態と治療

※昨年度の吉村准教授によるもの